

福島西・福島北高等学校
統合再編事業基本計画

令和6年
教 育 庁

目次

I	統合再編事業基本計画	1
1	福島県立福島西高等学校の概要	1
(1)	沿革の概観	1
(2)	沿革の概要	1
2	福島県立福島北高等学校の概要	1
(1)	沿革の概観	1
(2)	沿革の概要	1
3	統合再編等整備を行う必要性	2
4	統合再編等の内容	2
(1)	統合再編内容	2
(2)	統合再編等整備による学科の構成と規模	2
(3)	統合再編に伴う教育目標等(案)	2
(4)	教育課程編成方針(案)	3
(5)	教育課程単位計画表	3
5	統合対象校の教職員数(令和5年度現在)	4
6	統合再編等に係る年度別学科状況案(○数字は学級数を表す)	4
II	施設・設備整備計画	4
1	統合再編等に伴う学校施設・設備整備計画	4
(1)	施設・設備整備の基本的な考え方	4
(2)	施設・設備の整備構想【新設】	5
(3)	諸室面積等一覧	6
*	正門右手の庭に新たに整備する。	6
(4)	各室の用途・仕様	6
(5)	設備・備品一覧(別紙)	7
(6)	施設・設備の整備構想【改修】	7
(7)	福島北高等学校の整備構想	9
(8)	備品・その他の整備構想	9
(9)	統合までの工事スケジュール	9
(10)	統合後の工事スケジュール	10
(11)	施設の配置(別紙)	10

I 統合再編事業基本計画

1 福島県立福島西高等学校の概要

(1) 沿革の概観

本校は、昭和38年に福島県立福島西女子高等学校として福島県立福島医科大学内に開設された。同年現在地に移転した。その後、平成7年に福島県立福島西高等学校と校名変更し、男女共学となった。平成25年9月に創立50周年記念式典を挙行了た。

(2) 沿革の概要

昭和38年 福島県立福島西女子高等学校として開設。普通科、商業科を設置。

平成7年 福島県立福島西高等学校と校名変更。男女共学普通科270名、
数理科学科40名、デザイン科学科40名、商業科募集停止。

平成25年 創立50周年。

平成30年 数理科学科募集停止。

令和3年 普通科1学級減 普通科160名 デザイン科学科40名

2 福島県立福島北高等学校の概要

(1) 沿革の概観

本校は、昭和23年に定時制課程農業科及び家庭科を設置した福島県立信夫高等学校飯坂分校として開設された。昭和26年に全日制普通科に設置替えし、信夫高等学校第二部と校名変更した。昭和32年福島工業高等学校飯坂第二部、昭和33年に福島高等学校第二部と校名変更した後、昭和35年に飯坂高等学校として独立した。昭和49年に福島北高等学校と校名変更し、現在地に移転した。平成13年に総合学科に学科改編した。平成30年11月に創立70周年記念式典を挙行了た。

(2) 沿革の概要

昭和23年 福島県立信夫高等学校飯坂分校として開設。定時制課程農業科及び家庭科を設置。

昭和26年 全日制普通科に設置替え、信夫高等学校第二部と校名変更。

昭和32年 福島県立福島工業高等学校飯坂第二部と校名変更。

昭和33年 福島県立福島高等学校飯坂第二部と校名変更。

昭和35年 福島県立飯坂高等学校として独立。

昭和49年 福島県立福島北高等学校と校名変更。

平成13年 総合学科に学科改編。1期生7学級280名。

平成30年 創立70周年記念式典

令和5年 1学級減 総合学科3学級

3 統合再編等整備を行う必要性

福島西高等学校は、普通科4学級、デザイン科学科1学級の学校で、進学指導重点校として、生徒の進路希望の実現に向け、生徒一人一人の「志を高める教育」を推進している。福島北高等学校は、総合学科3学級で4つの系列を設置している学校で、キャリア指導推進校として、生徒の多様な進路希望に対応した教育活動を実践している。

地域の中学校卒業見込者数を予測すると、今後、現在の学級数を維持することが困難となることから、県立高等学校改革基本計画で示した「3学級以下の学校は、魅力化を図りながら統合を推進する」及び「同一市内にある複数の学校のいずれかが1学年4～6学級の学校規模を維持できない場合」に該当しており、統合再編を進める必要がある。

統合校については、各分野のリーダーとして活躍し、社会の発展に貢献する学校として進学指導重点校と位置づけて、探究科（仮称）1学級、デザイン科学科1学級、総合学科4学級の合計6学級の学校として統合再編等整備を進める。

4 統合再編等の内容

(1) 統合再編内容

- ① 統合再編対象校 福島西高等学校 福島北高等学校
- ② 統合再編年度 令和9年4月
- ③ 統合学校名 福島県立福島西・福島北統合高等学校（仮称）
- ④ 設置場所 福島市方木田字上原37番地
- ⑤ 学校規模 1学年6学級240名 完成年度（令和11年度）
18学級（720名）

(2) 統合再編等整備による学科の構成と規模

令和5年度福島西高等学校

課程	通学区域	大学科（学級数）	小学科（学級数）
全日制	県北	普通科（4）	
	全県	美術科（1）	デザイン科学科（1）

令和5年度福島北高等学校

課程	通学区域	大学科（学級数）	小学科（学級数）
全日制	全県	総合学科（3）	

令和9年度統合再編高等学校

課程	通学区域	大学科（学級数）	小学科（学級数）
全日制	全県	探究科（仮称）（1）	
		美術科（1）	デザイン科学科（1）
		総合学科（4）	

(3) 統合再編に伴う教育目標等（案）

ア 教育目標

様々な教育活動をとおして、探究的、実践的な力を身に付けるとともに、地域や世界的規模の問題解決に向けて果敢にチャレンジし、他者の多様な価値観を認め、互いに協働しながらシティズンシップを発揮できる人材を育成する。

イ 教育方針

- (1) 校訓「知性・挑戦・創生」のもと、県北地区の進学指導重点校として探究科と総合学科、そして県内唯一の美術科（デザイン科学科）を併置し、多様性の融合を図る学校
- (2) 高い志と自らの目標にチャレンジするため、他者と協働しながら学び続け、社会の発展に貢献できる人材を育成する学校
- (3) 地域や世界的規模の課題解決に向けた探究学習や大学、地域社会と連携した学びをとおして、地域の期待に応える学校
- (4) シティズンシップを発揮し、自身の学びを社会に還元できる人材を育成する学校
- (5) 特別活動をはじめとした教育活動を通して、多様な価値観を認め、心身ともに健康で豊かな人間性を育む学校

ウ 校訓 知性 挑戦 創生

(4) 教育課程編成方針（案）

- 探究科（仮称）については、論理的思考力、探究力等を育む探究型学習の充実を図る。また、学校設定科目や数学、英語の専門科目を設け、発展的な分野について幅広く学ぶ。
- デザイン科学科については、福島西高校の取組を継承し、国内有数の美術系学科として、コース別専門学習や外部講師による実技講習会など特色ある教育活動を実践する。
- 総合学科については、進学型総合学科として、大学進学等に対応したカリキュラムとキャリア教育の総合学科の特徴を生かした教育活動を実践する。生徒の進学に対応した科目群（系列）の設置を検討する。（系列名は仮称である。）

ア 人文社会

主要5教科のうち、特に、国語、英語、社会を中心に学ぶとともに、語学、社会を専門的な学びに触れ、興味関心を高め、四年制大学への進学などを旨す。

イ 自然情報

主要5教科のうち、特に数学や理科を中心に学ぶとともに、理数、情報の専門的な学びに触れ、興味関心を高め、四年制大学への進学などを旨す。

ウ 人間生活

進学に必要な普通教科を学び、看護、保育、公務員など専門的な基礎科目に触れ、興味関心を高め、専門分野を学ぶことができる大学や専門学校などを旨す。

- 進学指導重点校として質の高い授業を実践する。
- NPO 法人や企業との連携した取り組みを検討する。
- 学科間相互に結びつける取り組みを検討する。
- 主体的・対話的で深い学びの実現を旨す。

(5) 教育課程単位計画表

令和8年度完成予定

5 統合対象校の教職員数（令和5年度現在）

福島西高等学校

校長	教頭	教諭	養護教諭	実習助手	事務	合計
1	2	39	1	1	4	48

福島北高等学校

校長	教頭	教諭	養護教諭	実習助手	事務	合計
1	1	35	1	2	3	43

6 統合再編等に係る年度別学科状況案（○数字は学級数を表す）

			R 8	R 9	R 10	R 11						
統合校	探究科（仮称）	1 学年		①	①	①						
	デザイン科学科			①	①	①						
	総合学科			④	④	④						
	探究科（仮称）	2 学年			①	①						
	デザイン科学科				①	①						
	総合学科				④	④						
	探究科（仮称）	3 学年				①						
	デザイン科学科					①						
	総合学科					④						
福島西	普通科	1 学年	④	/								
	デザイン科学科		①									
	普通科	2 学年	④				④	/				
	デザイン科学科		①				①					
	普通科	3 学年	④				④			④	/	
	デザイン科学科		①				①			①		
福島北	総合学科	1 学年	③	/								
		2 学年	③									
		3 学年	③				③	③				
学級数			普通科⑫	探究科①	探究科②	探究科③						
			デザイン科学科③	デザイン科学科③	デザイン科学科③	デザイン科学科③						
			総合学科⑨	総合学科⑩	総合学科⑩	総合学科⑫						
			合計 ②④	合計 ②	合計 ②④	合計 ⑬						

II 施設・設備整備計画

1 統合再編等に伴う学校施設・設備整備計画

(1) 施設・設備整備の基本的な考え方

ア 統合校は、福島西高等学校の既存の校舎を利用する。統合校として十分な特色ある教育活動が展開できるように施設・設備を整備する。

- イ 現有の備品等、統合後も継続して使用可能な物は継続して使用する。
- ウ 生徒が安全な学校生活を行うために必要なスペースや施設・設備を整備する。
- エ 必要な改修や修繕並びに備品等の整備を行う。
- オ 空き校舎等については、利活用の協議に沿って適切に対応する。
- カ 福島市のハザードマップにより、洪水による浸水想定は0.5m～3.0m未満、火山泥流浸水は2m以上となっている。浸水及び火山泥に対し、校内への侵入を回避するために、土嚢の設置等に対応する。

(2) 施設・設備の整備構想【新設】

新設する校舎にはデザイン科学科の施設及び総合学科の講義室を整備する。

ア 建設場所

- ・ デザイン科学科の専門的な学びを集約するため、特別棟の西側、ファインアート室、和室及び駐輪場のあるスペースとする。
- ・ 建設地面積は、30,819m²である。
- ・ 建設にあたり第1FA室、焼き物小屋、和室、デザイン科学科倉庫、駐輪場を解体する。
- ・ 西門西側の住宅の日照や景観に配慮する必要がある。

イ 施設規模

デザイン科学科・総合学科棟

地上2階建て、延べ面積約2,300m²である。

構造については、木造とする。ただし、木造が困難な場合には、混構造（木造＋RC造）について検討する。

また、建物の仕様については、ZEBReadyを目指す。

ウ 整備方針

(ア) 専門学科としての学びの実現

- ・ デザイン科学科の専門科目の教育活動ができる施設として、美術室、FA室（ファインアート室）MA室（メディアアート室）VD室（ビジュアルデザイン室）、デッサン室を整備する。これらの室については、作品制作に必要な機器や教具を配置するとともに、光を加減するための調光できるLEDや洗浄するための作業用流しを各室に設ける。
- ・ 授業準備をする部屋として、各部屋に応じた準備室を設置する。
- ・ 教具や生徒作品等を収納する部屋として、デザイン科学科倉庫を設置する。

(イ) デザイン科学科の学びの集約

- ・ デザイン科学科の施設を集約し機能的に配置することで、生徒の学びの充実を図り、生徒の安全性や快適性に配慮した環境を確保する。

(ウ) 学科の魅力を発信する空間

- ・ 廊下に作品を展示できる器具等を設置し、生徒の作品を展示することで、生徒や教職員の創造力や芸術的感性を高め、良好な教育環境を確保する。

(エ) 総合学科の学びの充実

- 総合学科には3つの系列を設置し、特色ある科目を開講する予定である。特色ある選択科目の授業が滞りなく実施出来るように、新たに教室を整備する。

(3) 諸室面積等一覧

ア 新設棟

室等名称	室数	面積 (m ²)	合計 (m ²)	備考
美術室	1	144	144	
講義室	3	72	216	
F A室	2	144	288	
MA室	2	90	180	
VD室	2	90	180	
第2 デッサン室	1	90	90	
準備室	4	36	144	美術準備室、各準備室
デザイン科学科 倉庫	1	72	72	
合計			1,314	

イ 共用部分

室等名称	面積 (m ²)	備考
共用部分 (約40%)	876	廊下、階段、トイレ

総面積 (ア+イ) $1,314+876=2,190\text{m}^2$

ウ その他

室等名	面積 (台)	備考
駐輪場	120	$880 \times 0.5 = 440$ 台 $440 - 320$ (正門脇) $= 120$ 台

* 正門右手の庭に新たに整備する。

(4) 各室の用途・仕様

ア 美術室

- 美術及びデザイン科学科の専門科目の授業を行う室とする。
- 制作にあたり、十分なスペースを確保できる室とする。
- 生徒の教具を保管できる棚を設置する。
- 絵の具等で床が汚れるため、落としやすい材質とする。
- 講義室内に絵の具を流せる水道を設置する。
- 調光できるLEDとする

イ F A室

- デザイン科学科コース別授業を行う室とする。

- ・ 制作にあたり、十分なスペースを確保できる室とする。
- ・ 絵の具等で床が汚れるため、落としやすい材質とする。
- ・ 講義室内に絵の具を流せる水道を設置する。
- ・ 調光できる LED とする

ウ MA室

- ・ デザイン科学科選択授業を行う室とする。
- ・ PCを用いて制作するため、床はOA仕様とし、PCスペースと十分な作業スペースを確保する。
- ・ 講義室内に洗浄できる水道を設置する。
- ・ 調光できる LED とする。

エ VD室

- ・ デザイン科学科選択授業を行う室とする。
- ・ 制作に必要な機器を配置し、作業するスペースを十分に確保する。
- ・ 講義室内に洗浄できる水道を設置する。
- ・ 調光できる LED とする。

オ 第2デッサン室

- ・ デザイン科学科 MA コース、VD コースのデッサンの授業で行う室とする。
- ・ 制作にあたり、モチーフを置いて描くため、スペースを確保する。
- ・ 講義室内に洗浄できる水道を設置する。
- ・ 調光できる LED とする。

カ 講義室

- ・ 総合学科の選択科目の授業で使用する室とする。
- ・ 選択人数による変更も想定されるため、面積及び仕様は普通教室と同じとする。

キ 各準備室

- ・ 教員が授業準備を行う室とする。
- ・ 授業準備をするにあたり十分なスペースを確保する。
- ・ 各室に机とPCを配置する。また、作業するための作業台や教材を保管する棚を設置する。

ク デザイン科学科倉庫

- ・ 画材、教材、教具、作品等を収納する室とする。
- ・ 大きな教具や作品も多くあるため、入口については十分な高さを確保するつくりとする。

ケ 廊下及び階段

- ・ 安全かつ円滑な動線を確保できるよう整備する。

* 諸室の配置等については、基本設計の中で検討し決定する。

(5) 設備・備品一覧 (別紙)

(6) 施設・設備の整備構想【改修】

ア 西校舎1階図書室・司書室改修工事(現：美術室、美術準備室)

統合校において、探究型学習に重きを置いて学習活動を行っていく。探究型学習では、課題解決に向けて情報を収集し、整理・分析する。その際、様々な資料が保管されている図書館の役割は大きく、すべての生徒が利活用しやすい空間に配置することが必要である。そこで、日常の動線の一部に配置されている美術室に移設整備する。また、対話的、協働的な学びは、探究型学習に欠かすことができない。図書館と連動する空間として生徒ホールを多目的スペースとして利用する。また、美術準備室を司書室に改修する。

イ 南校舎3階講義室改修工事（現：LL教室、準備室、第1VD室、第2VD室）

総合学科において、3つの系列を設置し、特色ある科目を開講し、魅力ある授業を展開する。ここでは、外部講師による授業や講演会の実施が想定される。また、総合学科では、「産業社会と人間」、「課題研究」の科目において成果発表する機会を設けている。これらを実施する空間として、5つの部屋を間仕切り改修する。

ウ 南校舎2階講義室改修工事（現：1の4教室、1の5教室）

学習内容の理解促進のため、普通科目において、1クラスを分割し、丁寧な学習指導を実践する。その空間として、教室を間仕切り工事する。

エ 南校舎1階教室改修工事（現：第2FA室、デッサン室）

1つの学年が同一フロアに位置することにより、生徒間のコミュニケーションが促され、学年として一体化を図ることができる。そのために、デザイン科学科実習室を1学年教室に改修する。

オ 北校舎3階大会議室改修工事（現：図書室）

統合後の職員増員に対応するとともに、円滑な校務運営に資するべく、全職員が1カ所に集まることができる室として、図書室を大会議室に改修する。

カ 北校舎3階教室改修工事（現：社会科講義室）

1つの学年が同一フロアに位置することにより、生徒間のコミュニケーションが促され、学年として一体化を図ることができる。そのために、社会科講義室を教室として改修する。

キ 特別棟1階デッサン室改修工事（現：第2MA室）

第2MA室をデッサン室として、デッサンの授業や総合制作の授業で使用するため、配線撤去工事をする。

ク 特別棟2階講義室改修工事（現：第1MA室）

総合学科には、理数情報系列を設置する。ここでは、情報系の科目も開講する予定である。情報系の科目の授業を行う室として、第1MA室を講義室に改修する。

ケ 特別棟3階講義室改修工事（現：視聴覚室）

総合学科に人間生活系列（看護・保育・公務員）を設置する。保育士として必要な技能の一つであるピアノに関する授業を開講する予定である。複数の生徒が同時にできる部屋として視聴覚室を整備する。ピアノの音が外に音漏れしないように防音機能に配慮した仕様とする。

コ テニスコートの改修工事

体育の授業や部活動で使用しているが、水はけが悪く授業等に支障が出ている。
暗渠工事により整備する。

サ 体育館通路工事

生徒の安全を踏まえた動線を確保できるよう整備する。旧体育館から新体育館の間に、屋根付き通路を整備する。

シ 校章並びに校名板及び校名看板改修工事

福島西高等学校において、統合校の校章並びに校名版を改修する工事を行う。

(7) 福島北高等学校の整備構想

ア 備品移転、廃棄処理

福島北高等学校の備品については、統合校や必要とする他の高等学校への移転・再設置と不要備品等を廃棄する必要がある。

イ 施設、校地等の方向性

福島市と協議を進める。

(8) 備品・その他の整備構想

ア 校名変更に伴う校章、校旗、校歌等作成委託

イ 統合校学校案内及びポスター

ウ 校名変更に伴う公印一式、ゴム印等

エ 生徒・教職員増に伴う机・椅子、ロッカー、下足箱

オ 引越及び廃棄処理に係る費用

令和9年度より、廃棄、移転・再設置を進め、福島北高校の不要備品については、遅くとも令和11年度末までに廃棄する。

(9) 統合までの工事スケジュール

年度	施設・整備		備考
令和5年度	工事に係る設計委託 準備		<ul style="list-style-type: none"> 統合校教育内容検討委員会を実施し、教育内容、特色化、部活動の精選などについて検討する。 福島北高等学校の空き校舎等の利活用の協議
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> アスベスト調査 地質調査 基本設計・実施設計 解体設計 		<ul style="list-style-type: none"> 統合校教育内容検討委員会を実施し、教育内容の具体化、施設・設備への整備、教育課程等について検討する。 福島北高等学校の空き校舎等の利活用の協議
令和7年度	・既存施設解体工事	・新校名決定（年内）	・統合校教育内容検討委

		<ul style="list-style-type: none"> 校歌、校章、校旗、統合校学校案内作成等の委託準備 	員会を実施し、特色化や教育内容、施設・設備への整備、校名や校歌、教育課程等について検討する。 <ul style="list-style-type: none"> 福島北高等学校の空き校舎等の利活用の協議
令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> 統合校新設棟工事 改修及び大規模改修工事設計 	<ul style="list-style-type: none"> 各備品等入札・発注及び搬入整備 関係備品等移転及び再設置 統合校開校準備 福島北高等学校の不要物品等の整理 	<ul style="list-style-type: none"> 福島北高等学校の空き校舎等の利活用の協議

(10) 統合後の工事スケジュール

年度	施設・整備		備考
令和9年度	<ul style="list-style-type: none"> 改修及び大規模改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 福島北高等学校の不要物品等廃棄 	<ul style="list-style-type: none"> 統合校開校 供用開始
令和10年度		<ul style="list-style-type: none"> 福島北高等学校の不要物品等廃棄 	
令和11年度		<ul style="list-style-type: none"> 福島北高等学校の不要物品等廃棄 	

(11) 施設の配置 (別紙)

新棟各教室の設備備品について

その1

番号	室名	室数	想定面積/ 室(m ²)	想定される最 大使用人数	用途	白板または黒板	清掃用具入れ	カーテン	電源コンセント	電話(内線)	照明設備	プロジェクター	LAN	放送スピーカー	水道設備	空調設備	換気設備
1	美術室	1	144	40名	・デザイン科学科1年生の美術授業 ・普通科の芸術(美術)授業 ・デザイン科学科1年生の課外活動	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
2	美術準備室	1	36	5名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管 ・デザイン科学科会	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
3	第1FA室	1	144	16名	・主にデザイン科学科FA系の授業 ・FAコース3年の課外活動※	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
4	第2FA室	1	144	16名	・主にデザイン科学科FA系の授業 ・FAコース2年の課外活動	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
5	FA準備室	1	36	2名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
6	デザイン科学科倉庫	1	72	×	・授業作品・モチーフ・石膏像の保管 ・美術用具、工具、展示用品等の保管	×	×	○	×	×	○	×	○	×	×	○	○
7	講義室	3	72	40名	・総合学部の選択授業 ・総合的な探究の時間	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○
8	第1VD室	1	90	40名	・主にデザイン科学科3年VD系の授業 ・デザイン科学科1年構成の授業	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
9	第2VD室	1	90	16名	・主にデザイン科学科VD系の授業 ・VDコース2年の課外活動	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
10	VD準備室	1	36	2名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
11	MA準備室	1	36	2名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12	第1MA室	1	90	16名	・主にデザイン科学科3年MA系の授業 ・FA、VDの映像系授業 ・MAコース3年の課外活動	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
13	第2MA室	1	90	16名	・主にデザイン科学科2年MA系の授業	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
14	第2デッサン室	1	90	16名	MA、VDコースのデッサンの授業	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

新棟各教室の設備備品について

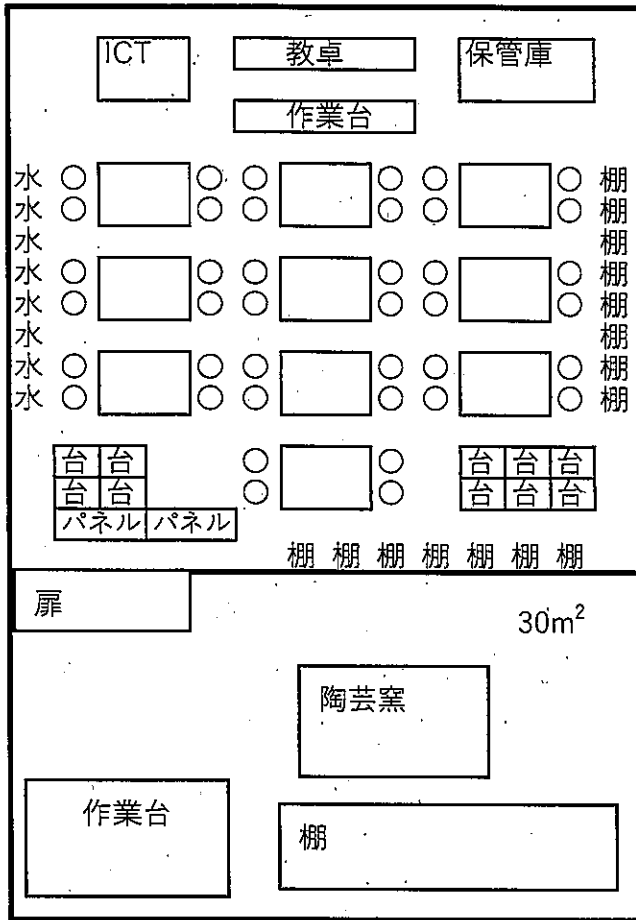
その2

番号	室名	室数	想定面積/ 室(m ²)	想定される最 大使用人数	用途	設備備品
1	美術室	1	144	40名	・デザイン科学科1年生の美術授業 ・普通科の芸術(美術)授業 ・デザイン科学科1年生の課外活動	折り畳み式作業机(180×90)12, 角椅子45 モーター台7, 彫刻台4, 棚(美術用具, 作品, モーター)15, ホワイトボード1, 照明設備, 陶芸窯, 陶芸設備
2	美術準備室	1	36	5名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管 ・デザイン科学科会	作業机(180×90)2, 事務机(106.5×63.5)4, 椅子9, PCデ スク・プリンター, ホワイトボード, 棚, 冷蔵庫, 電子レンジ
3	第1FA室	1	144	16名	・主にデザイン科学科FA系の授業 ・FAコース3年の課外活動※	机(80×60)20, 角椅子40, 教卓1, 作業机(180×90)3, 液 晶モニター, スクリーン, ホワイトボード, イーゼル40, 画材, 作品 用ロッカー, MACPCC3, PC用テーブル(180×90), 書籍棚・工 具棚, 照明設備, モーター台6
4	第2FA室	1	144	16名	・主にデザイン科学科FA系の授業 ・FAコース2年の課外活動	机(80×60)20, 角椅子40, 教卓1, 作業机(180×90)3, 液 晶モニター, スクリーン, ホワイトボード, イーゼル40, 画材, 作品 用ロッカー, MACPCC3, PC用テーブル(180×80), 書籍棚・工 具棚, 照明設備, モーター台6
5	FA準備室	1	36	2名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管	机(120×240)1, 椅子4, 有線ネットワーク, 無線ネットワー ク, PC, ディスプレイ, ホワイトボード(300×120), 棚, 3Dプ リンター, 印刷プリンター, 冷蔵庫, 電子レンジ, 暗幕
6	デザイン科学科倉庫	1	72	×	・授業作品・モーター・石膏像の保管 ・美術用具・工具・展示用品等の保管	棚, 固定用器具, 運搬用台車, 脚立
7	講義室	3	72	40名	・総合科の選択授業 ・総合的な探究の時間	掲示板, 机(65×45)40, 生徒用椅子40, 教卓1
8	第1VD室	1	90	40名	・主にデザイン科学科3年VD系の授業 ・デザイン科学科1年構成の授業	机(80×60)40, 生徒用椅子40, 教卓1, スクリーン, 移動式黒板, 画材, 液晶モニター 作品用ロッカー, MACPCC4~6台, ホワイトボード PC用テーブル(180×80), 書籍棚, 工具棚, モーター台
9	第2VD室	1	90	16名	・主にデザイン科学科VD系の授業 ・VDコース2年の課外活動	机(80×60)20, 生徒用椅子20, 教卓1, スクリーン, 移動式 黒板, 画材, 液晶モニター, 作品用ロッカー, MACPCC4~6 台, ホワイトボード, PC用テーブル(180×80), 書籍棚, 工具 棚, 箱いす15, イーゼル15
10	VD準備室	1	36	2名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管	机(120×240)1, 椅子4, 有線ネットワーク, 無線ネットワー ク, PC, ディスプレイ, ホワイトボード(300×120), 棚, 3Dプ リンター, 印刷プリンター, 冷蔵庫, 電子レンジ, 暗幕
11	MA準備室	1	36	2名	・担当教員の授業準備 ・資料等の保管	机(120×240)1, 椅子4, 有線ネットワーク, 無線ネットワー ク, PC, ディスプレイ, ホワイトボード(300×120), 棚, 3Dプ リンター, 印刷プリンター, 冷蔵庫, 電子レンジ, 暗幕

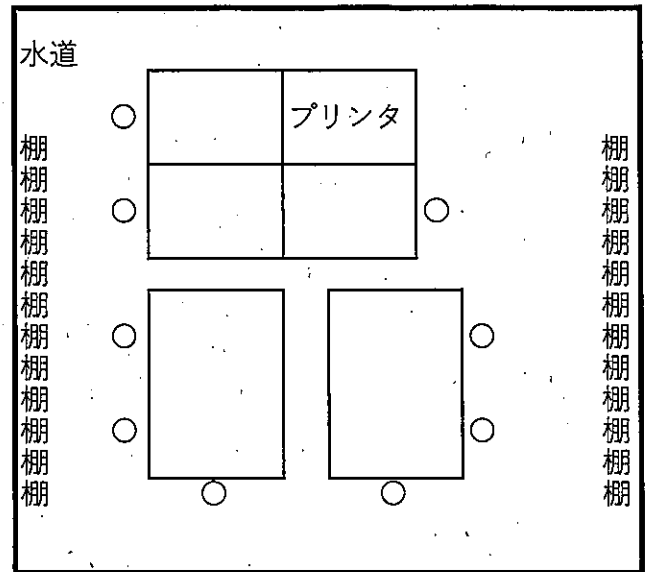
12	第1MA室	1	90	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・主にデザイン科学科3年MA系の授業 ・FA,VDの映像系授業 ・MAコース3年の課外活動 	<p>机(W180×D80)9,デスクチェア17,有線ネットワーク,無線ネットワーク,PC17,ディスプレイ17,ホワイトボード(450×120),棚,3Dプリンター,印刷プリンター,大判プリンター,音響設備,スピーカー(30W2機),スクリーン120インチ,モニター1台,イーゼル16台,箱椅子16台,折りたたみ式机(180×90)4,プロジェクター1台,暗幕</p>
13	第2MA室	1	90	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・主にデザイン科学科2年MA系の授業 	<p>机(W180×D80)9,デスクチェア17,有線ネットワーク,無線ネットワーク,PC17,ディスプレイ17,ホワイトボード(450×120),棚,3Dプリンター,印刷プリンター,大判プリンター,音響設備,スピーカー(30W2機),スクリーン120インチ,モニター1台,イーゼル16台,箱椅子16台,折りたたみ式机(180×90)4,プロジェクター1台,暗幕</p>
14	第2デッサン室	1	90	16名	MA, VDコースのデッサンの授業	<p>折り畳み式作業机(180×90)6, 角椅子20 モナーフ台4, 彫刻台2, 棚(美術用具, 作品, モナーフ)5, ホワイトボード1</p>

各部屋のレイアウト

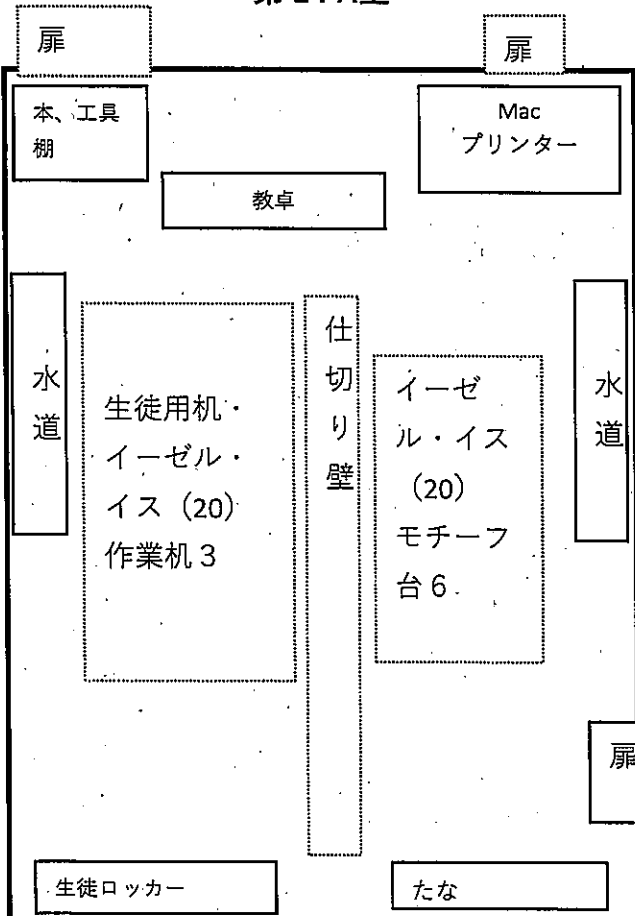
美術室



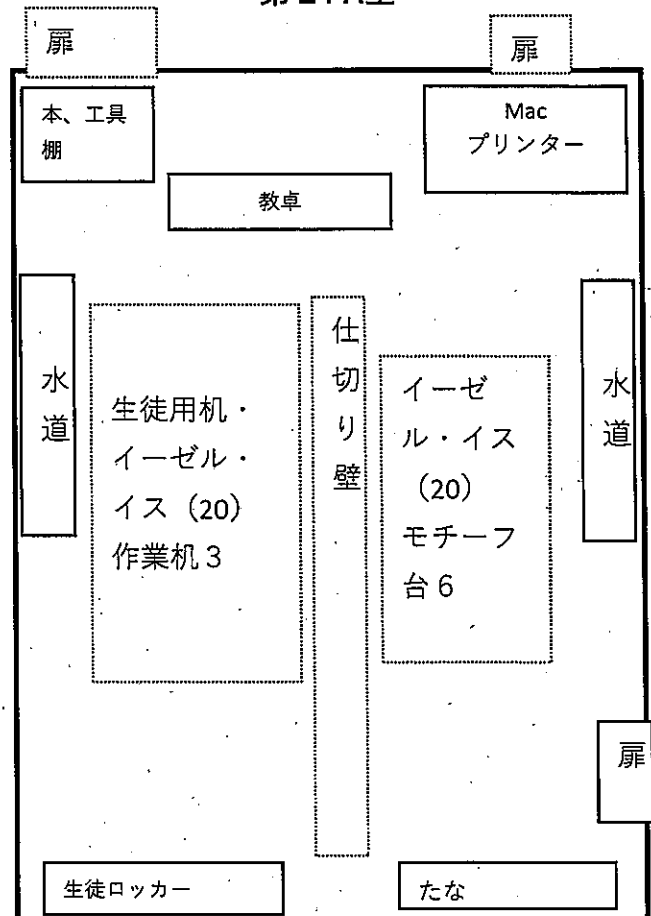
美術準備室



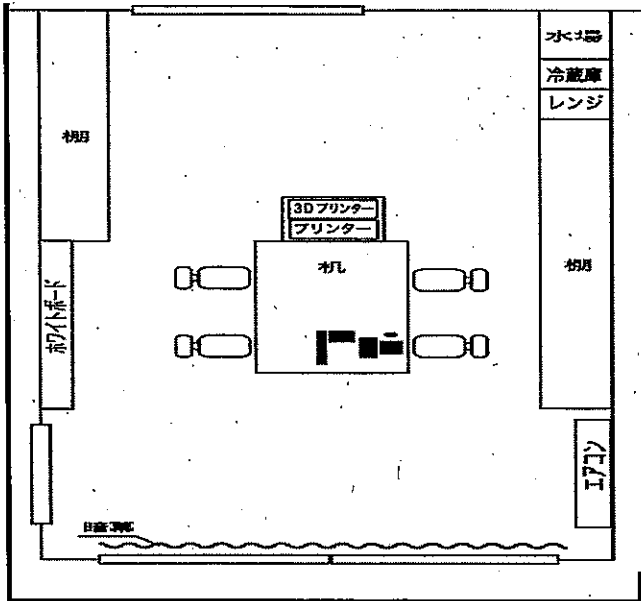
第1FA室



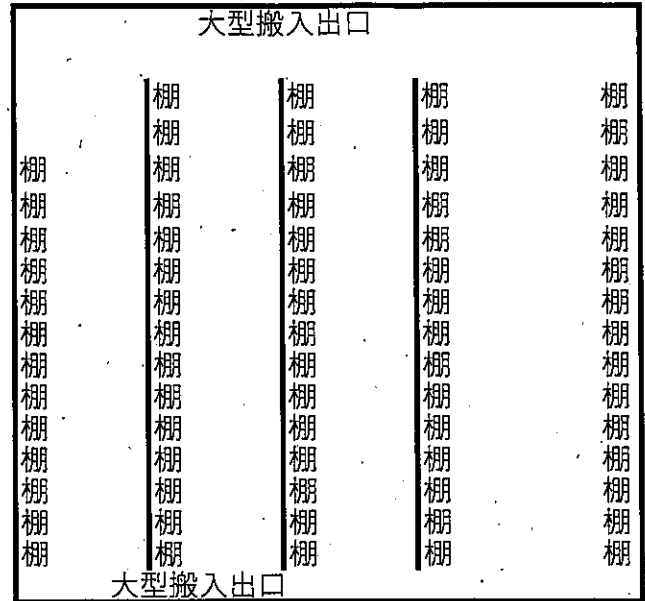
第2FA室



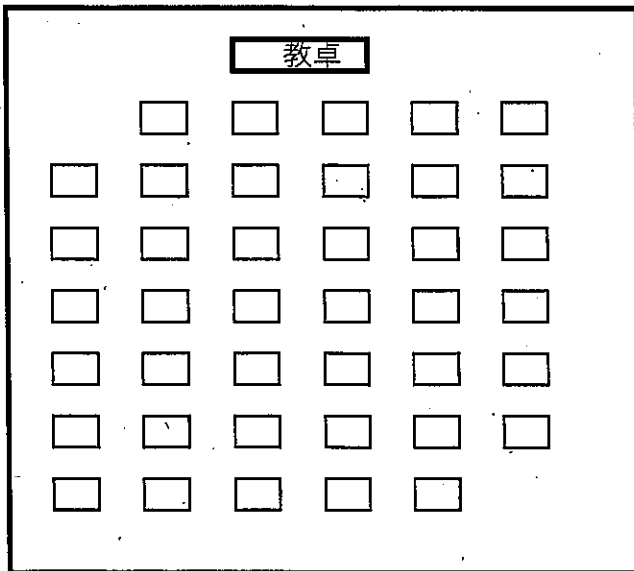
FA準備室



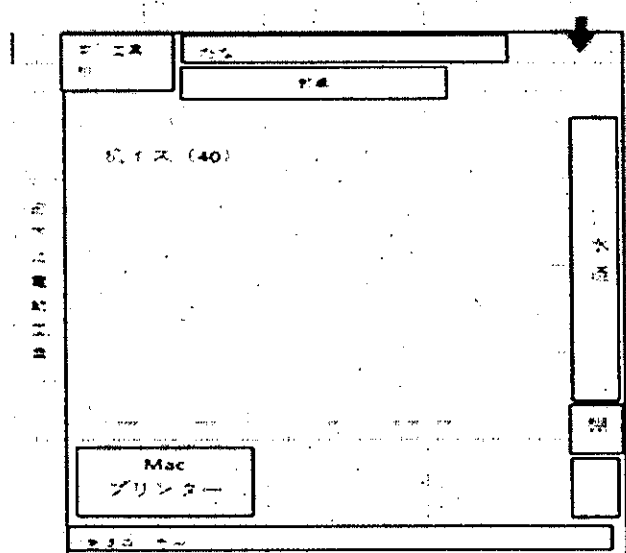
デザイン科学科倉庫



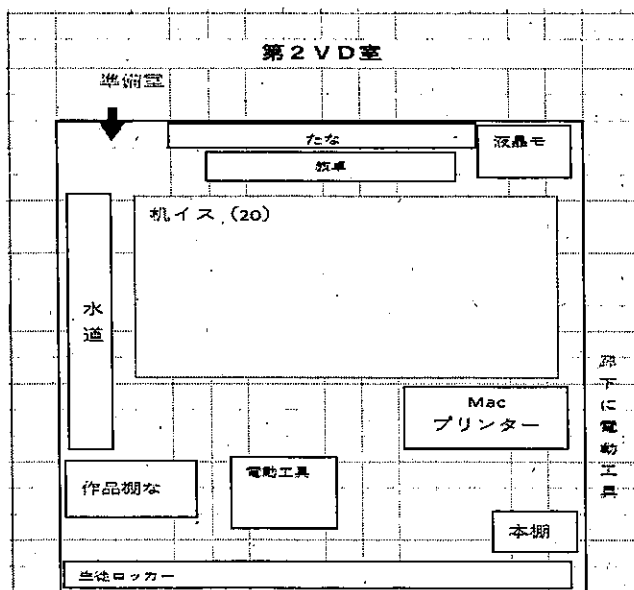
講義室



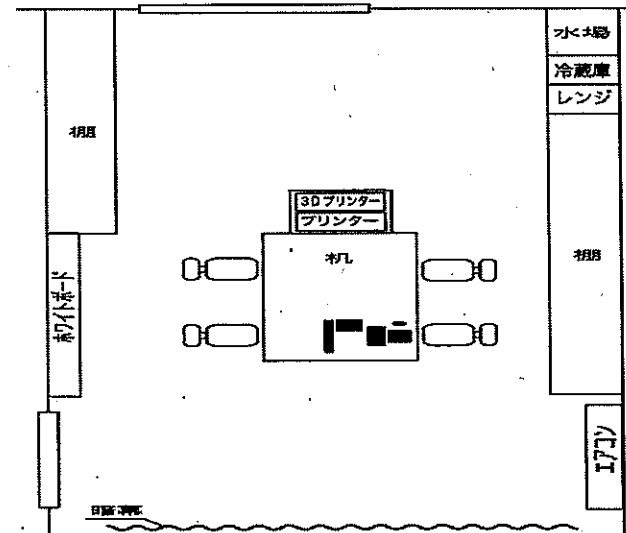
第1VD室



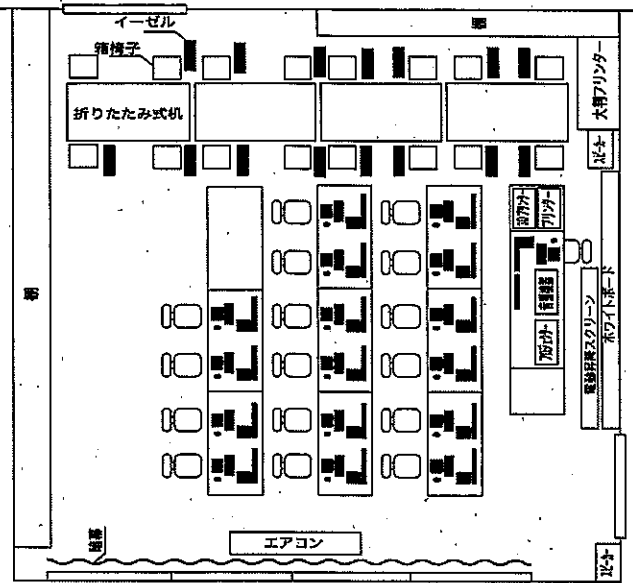
第2VD室



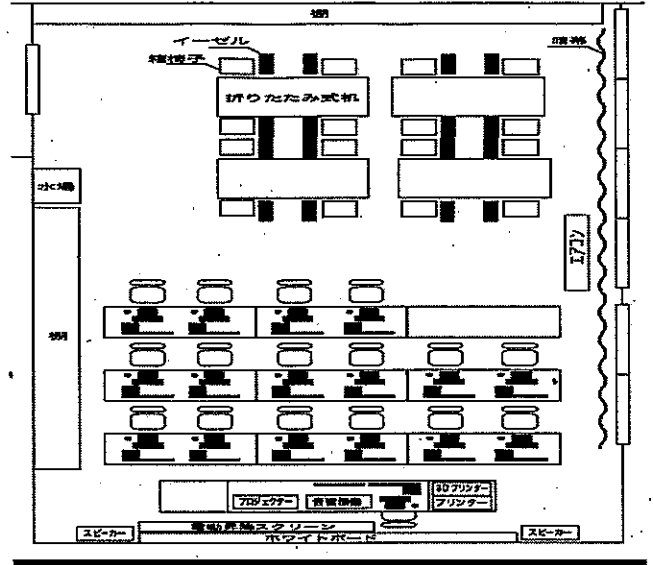
VD準備室



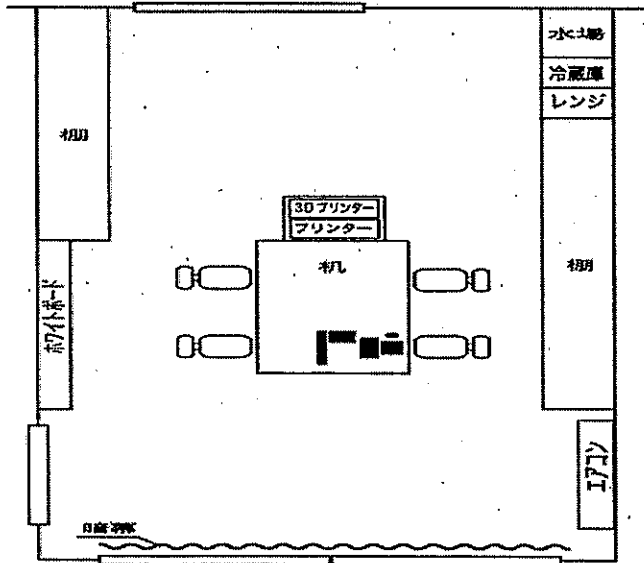
第1 MA室



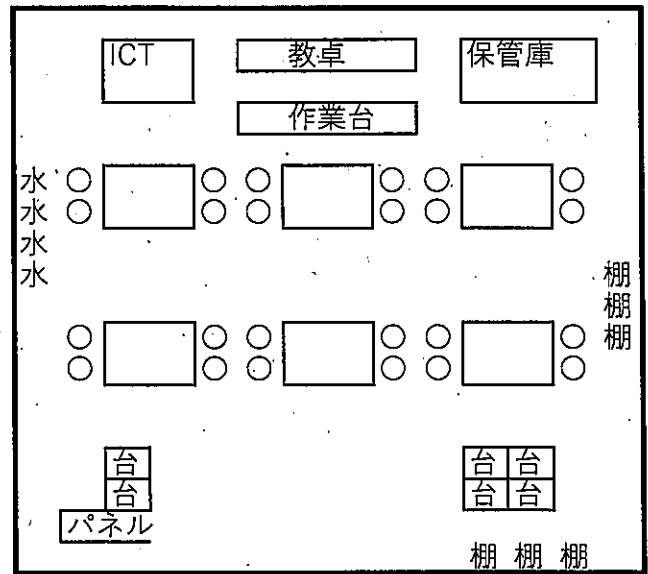
第2 MA室



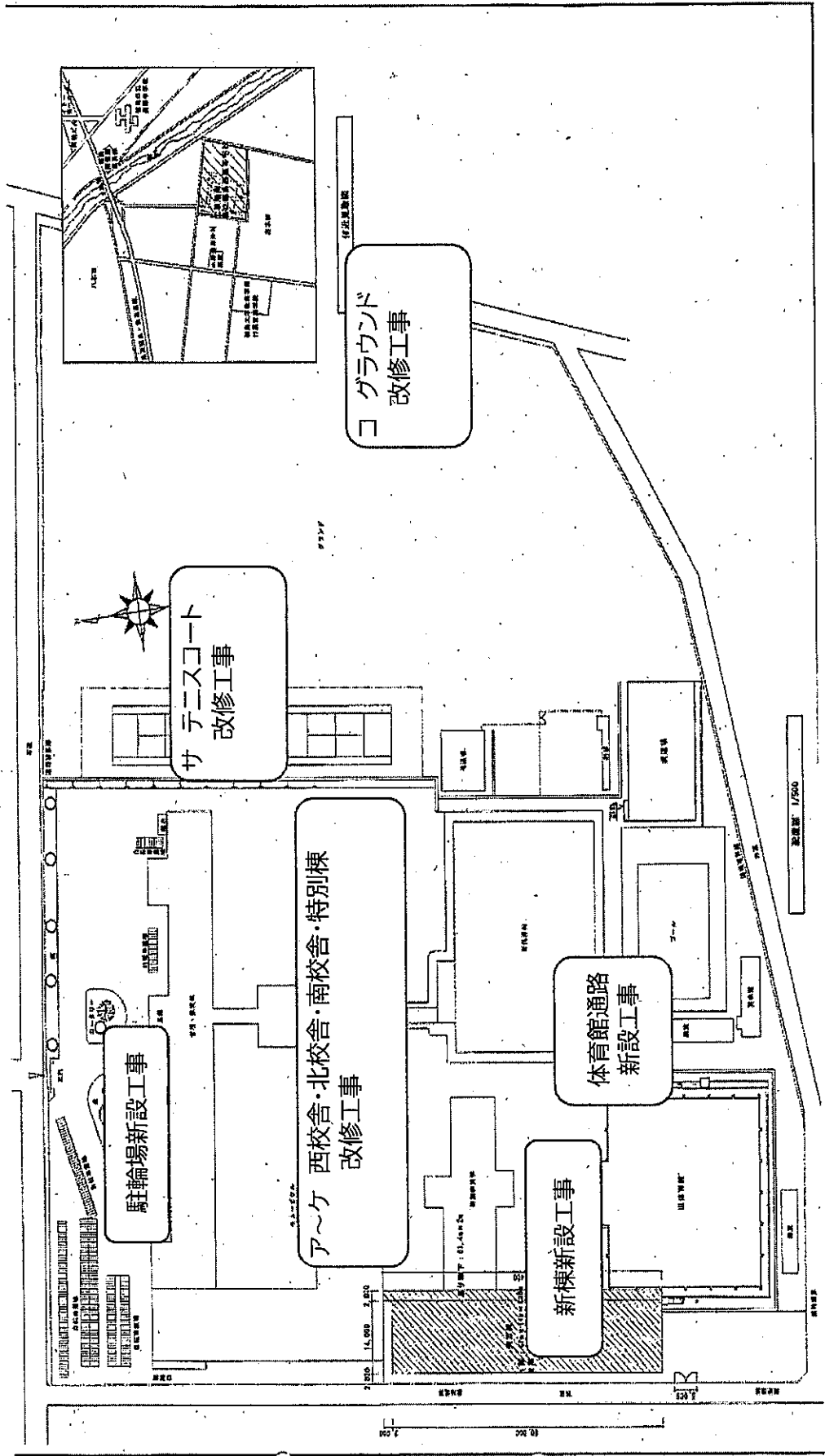
MA準備室



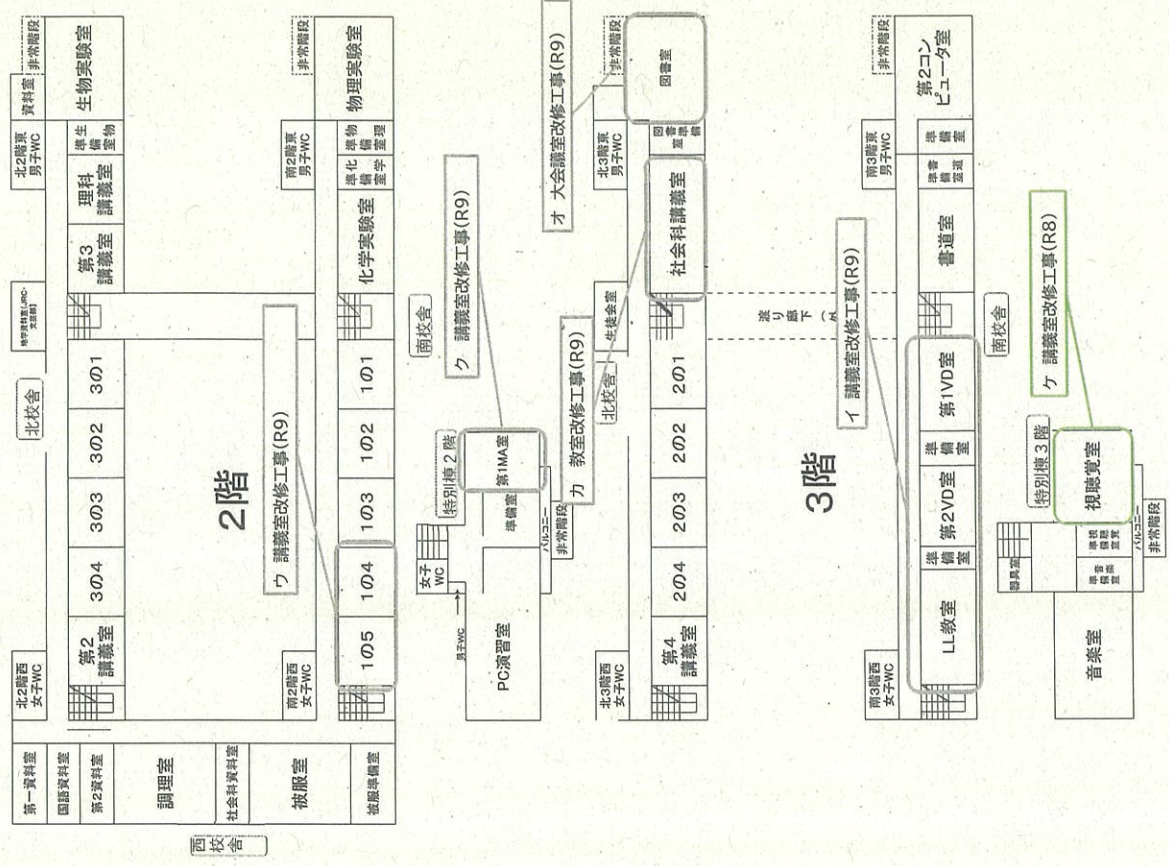
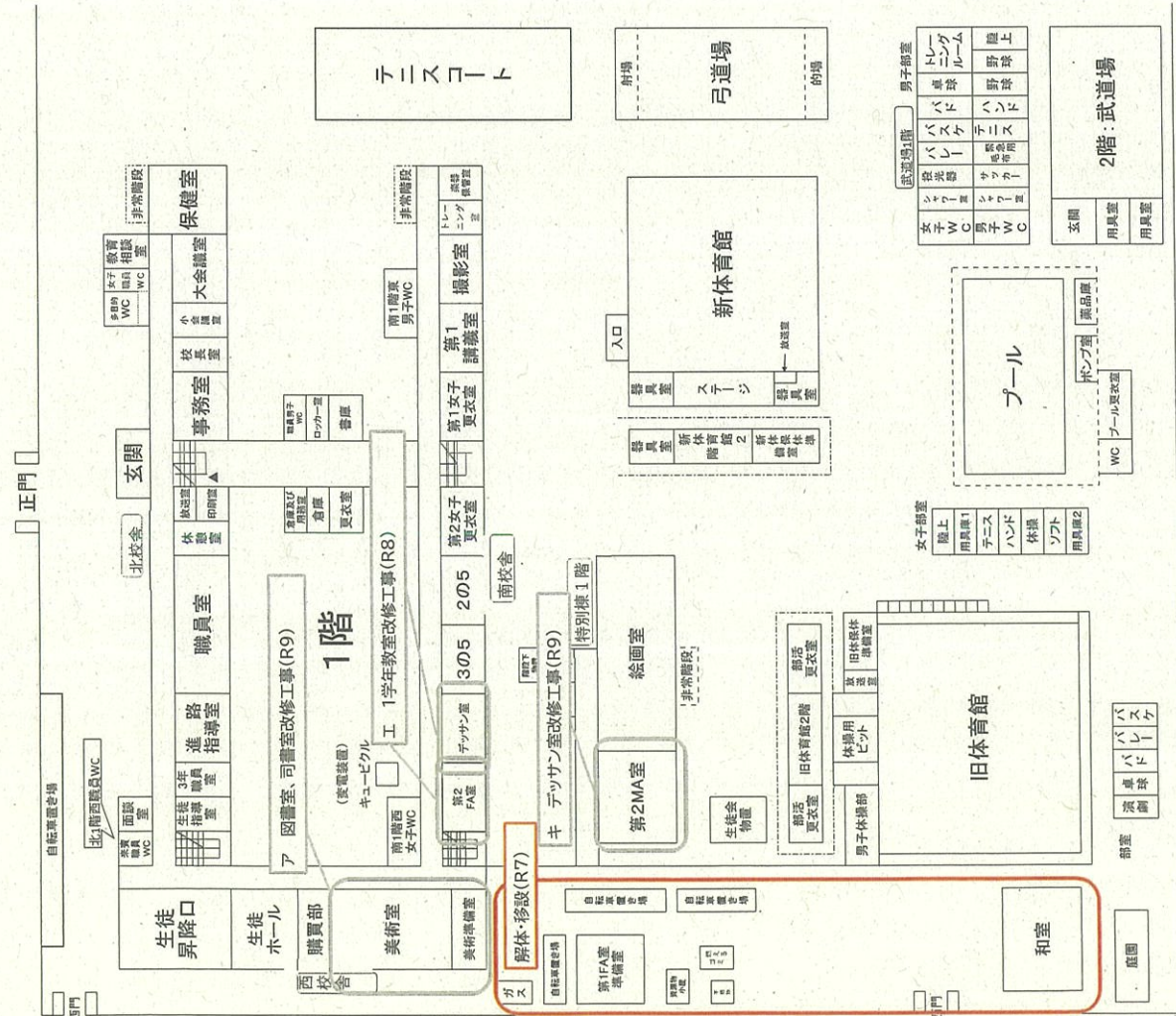
第2 デッサン室



福島西・福島北統合校整備計画その1



統合校整備計画その2



福島西・福島北統合校教室配置(令和11年度)

